

アスカ株式会社、本社1階にロボットショールーム「UNI-LAB（ユニラボ）」で
「UNI-ROBO TECH EXPO 2026」を開催
～モノづくりの街にヒューマノイド・協働ロボット・フィジカル AI が集結～

アスカ株式会社（所在地：愛知県刈谷市新富町2丁目41番地2、代表取締役：片山 義規）は、協働ロボットブランド「UNI-ROBO」の展示会「UNI-ROBO TECH EXPO 2026」を、2026年11月5日（木）、6日（金）の2日間本社ショールーム「UNI-LAB（ユニラボ）」で開催します。

■本展示会について

開設1周年を迎えたUNI-LABでは、昨年に引き続き、最新のロボット技術や現場における活用方法を、実機展示やデモンストレーションを通じて紹介します。

今回のテーマは、「フィジカル AI×現場作業～人とAIが共に働く、これからの現場のカタチ～」です。

展示会では、DOBOT製のヒューマノイドロボット「ATOM-MAX」をはじめ、2026年に発売された車輪型ロボット「ATOM-W」、中国メーカーの「Booster K1」、AGI-BOTの「X2」や四足歩行ロボットなど、国内外の最新ロボットを展示します。

また、国内メーカーからは、FANUC社および安川電機社の協働ロボットも出展。製造・物流・サービスなどの現場における人とロボットの協働やフィジカル AIの可能性を幅広く紹介します。

会期中は、フィジカル AIをテーマにしたセミナーも開催予定です。ロボット導入を検討されている企業の皆さまをはじめ最新技術に関心をお持ちの方に、これからの現場づくりを考える機会を提供します。

■開催概要「UNI-ROBO TECH EXPO 2026」

展示会名：UNI-ROBO TECH EXPO 2026

テーマ：フィジカル AI×現場作業～人とAIが共に働く、これからの現場のカタチ～

開催日：2026年11月5日（木）・6日（金）

10:00～16:00

会場：本社ショールーム UNI-LAB（ユニラボ）

入場料：無料

事前来場登録はこちらから ➡ https://www.aska-cobot.jp/202611_exhibition/

■展示予定製品

- ・ DOBOT 製 ヒューマノイドロボット「ATOM-MAX」
- ・ DOBOT 製 車輪型ヒューマノイドロボット「ATOM-W」
- ・ AGI-BOT 製 ヒューマノイドロボット「X2」
- ・ Booster Robotics 製ヒューマノイドロボット「Booster K1」
- ・ FANUC 製 協働ロボット
- ・ 安川電機製 協働ロボット
- ・ その他、4足歩行ロボットや協働ロボット関連製品・ソリューション

当社は今後も「UNI-ROBO」を通じて、ロボットをより身近に体験できる機会を提供し、さまざまな業界向けに人とロボットが共に働く新たな現場の実現に貢献してまいります。

■メディア公開について

11月4日（水）には、報道関係者向けの内覧会を実施いたします。

ご取材をご希望の方は、下記アドレスからお受付が可能です。

https://www.aska-cobot.jp/202611_exhibition_press/



来場向けお申込み
QRコードはこちら



プレス向けお申し込み
QRコードはこちら

本件に関するお問い合わせ

アスカ株式会社 ロボットシステム事業部 担当（波多野）

Mail: uni-robo@aska.co.jp Tel: 0565-51-2755